

都市構造可視化計画サイトの活用 ～事例報告～



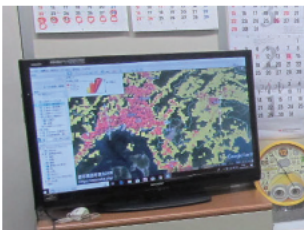
広島県 広島市
都市整備局 都市計画課

1. 職場内での情報共有

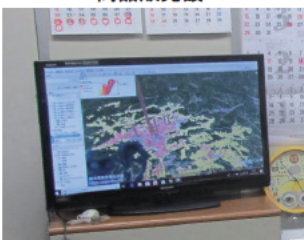
課内で「都市計画可視化計画」サイトの情報共有

- ・サイトの使い方や掲載されている情報を紹介
- ・夜間人口密度や商品販売額などを可視化して近隣市町と比較

夜間人口密度



商品販売額



2.活用に向けて

活用策の検討

都市計画審議会

- ・本市において都市計画の見直しを実施中
- ・11月開催の「都市計画審議会」において、見直しを行う上で必要となる「都市計画に関する基礎調査」の結果を説明

説明にあたっての課題

◆人口の経年変化（国勢調査結果）について

市全体の人口は折れ線グラフで表示できるが、地区毎の人口はグラフが煩雑となり、聞き手に情報を伝えにくい。



国勢調査に基づく人口の推移（平成27年まで）について、都市構造可視化計画サイトによって「可視化」

3.活用（1）

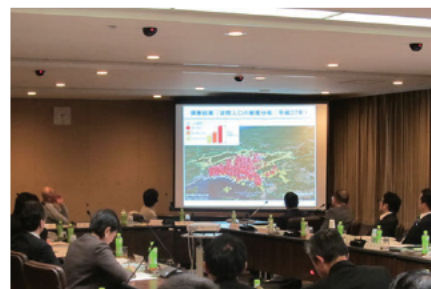
都市計画審議会での説明（1）

【夜間人口の分布（平成27年）】

平成27年国勢調査時（直近調査）の広島市の夜間人口を「可視化」し説明



都市計画審議会での説明状況



- ・都心部や鉄軌道沿線など、交通の利便性が高い地域で人口密度が高い
- ・市北部の多くの地域は人口密度が低い

補注：都市構造可視化計画、地理院地図を使用

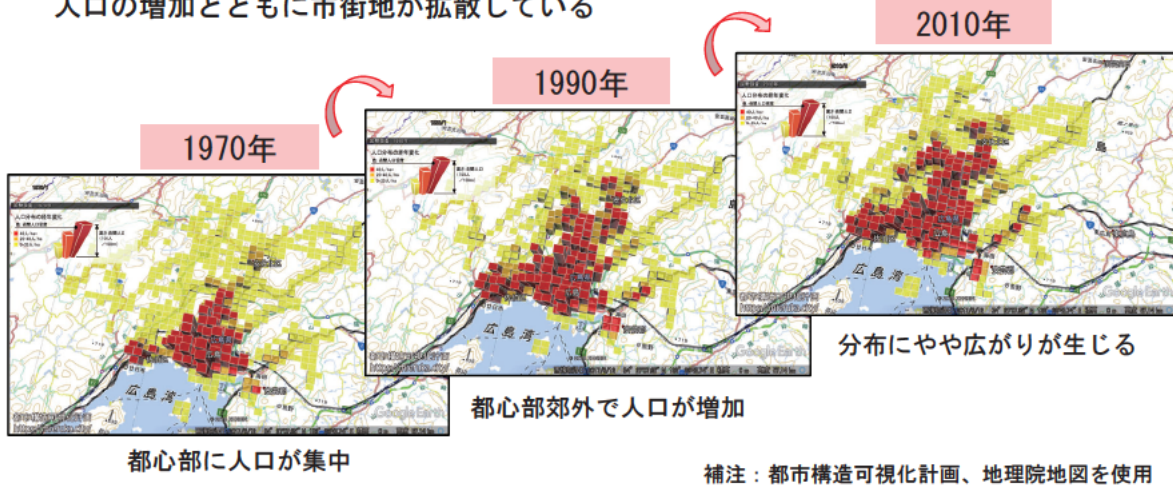
4.活用（2）

都市計画審議会での説明（2）

【夜間人口分布の経年変化】

広島市の夜間人口分布の経年変化（1970年～2010年）を「可視化」

人口の増加とともに市街地が拡散している



i-都市交流会議2020

5

5.活用（3）

都市計画審議会での説明（3）

国勢調査の実施年毎（5年毎）に人口密度の分布を表示し、経年変化を説明

説明方法の検討

以下の3つの方法を候補として検討

- ①3Dマウスを使用して画面を動かしながら説明
- ②あらかじめ準備した可視化の動画を表示しながら説明
- ③あらかじめ準備した可視化図を切り替えながら説明

審議会での説明時間が限られていること、質疑応答時に画面切り替えのしやすさなどを踏まえ、③を選択

可視化による効果

- ・市全体の経年変化を視覚的に分かりやすく伝えることができるため、説明の簡略化が可能

都市計画審議会での説明状況



i-都市交流会議2020

6

6.最後に

「都市構造可視化計画」サイトを使用して実感したこと

メリット

- ・情報を地図上に3次元で表現できるため、イメージしやすい。
- ・都市間比較により広域的な分析が可能。
- ・複雑な設定がなく手軽に使える。(マウスの操作に慣れる必要は有り)

活用の幅を広げるために

- ・複数のデータを組み合わせて可視化
- ・自治体独自で所有するデータの可視化
- ・室外でもインターネットが利用できる環境の整備



政策の立案、住民説明会での説明などに活用

広島市

都市の紹介



原爆ドーム（平和記念公園内）



平和記念公園